



いずみさき

平成22年
8月1日行
発 行

No. 5

議会だより

輝く未来の 子ども達へ



(泉崎村保育所)

目次

- 2～3 ページ…… 議会報告 9 ページ…… 議会活動
インフォメーション
4～8 ページ…… 一般質問 10ページ…… 活動報告・編集後記

平成22年 第2回(6月) 泉崎村議会 定例会報告

*会期：平成22年6月11日
～6月17日(7日間)

*提出議案等

・報告3件

・議案13件

・議員発議1件

原案のとおり可決しました。

*一般質問：5名

*請願書2件、陳情書1件

・全て採択となりました。



議決議案等

【報告第2号】平成21年度泉崎村繰越明許費繰越計算書
◇地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき報告するものです。

【報告第3号】専決処分の承認を求めることについて(泉崎村税条例の一部を改正する条例)
◇地方税法等の一部を改正する法律及び同法施行令等の一部を改正する政令及び同法施行規則等の一部を改正する省令が原則として平成22年4月1日施行されることとされたので、この改正に準じて泉崎村税条例の一部を専決処分にて改正し、その承認を求めるものです。

【報告第4号】専決処分の承認を求めることについて(泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
◇地方税法等の一部を改正する法律及び同法施行令等の一部を改正する政令及び同法施行規則等の一部を改正する省令が原則として平成22年4月1日施行されることとされたので、この改正に準じて泉崎村国民健康保険税条例の一部を専決処分にて改正し、その承認を求めるものです。

【報告第5号】専決処分の承認を求めることについて(泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
◇地方税法等の一部を改正する法律及び同法施行令等の一部を改正する政令及び同法施行規則等の一部を改正する省令が原則として平成22年4月1日施行されることとされたので、この改正に準じて泉崎村国民健康保険税条例の一部を専決処分にて改正し、その承認を求めるものです。

正に準じて泉崎村国民健康保険税条例の一部を専決処分にて改正し、その承認を求めるものです。

【議案第33号】職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
◇育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正及び地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、条例における規定の整備と所要の改正を行うものです。

【議案第34号】泉崎村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
◇育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正及び地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、条例における規定の整備と所要の改正を行うものです。

【議案第35号】村長、副村長の諸給与及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例
◇副村長の給与に関し、所要の改正を行うものです。

【議案第36号】職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
◇地方公務員の給与は、地方公務員法第25条第2項の規定により、「法律又は条例により特に認められた場合を除き、通貨で、直接職員にその全額を支払わなければならない」とされていることから、市町村職員共済組合及び職員労働組合等の関係経費を給与から控除を行うため、また、財政再建を進めるに当り、費用の縮減を図ることから職員の通勤手当における特別急行運賃等の見直しを行うため、それぞれの規定の整備と所要の改正を行うものです。

【議案第37号】泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正する条例
◇国民健康保険税額の算出に用いる案分率について、所得割額、資産割額、均等割額、平等割額の税率及び軽減世帯に対する軽減額を改正するとともに、失業により生活が著しく困難になった者に係る国民健康保険税額の減免処置を講じるため、

泉崎村国民健康保険税条例の所要の改正を行うものです。
【議案第38号】泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例
◇泉崎村定住促進住宅における15歳未満の同居者に係る家賃軽減分を増額し、入居者の促進及び少子化対策に寄与するため改正するものです。
【議案第39号】一般会計の出資による権利の一部放棄について
◇泉崎村地域開発事業の設置等に関する条例第8条の規定に基づく泉崎村地域開発事業に係る土地売却に伴う精算により、一般会計の出資による権利の一部を放棄することについて、議会の議決を求めるものです。
【議案第40号】平成22年度泉崎村一般会計補正予算(第一号)
◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ千五百59万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ43億4千6百59万5千円とするものです。

【議案第41号】平成22年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
◇既定の歳入支出予算の総額から歳入歳出それぞれ7百30万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億3千15万6千円とするものです。
【議案第42号】平成22年度泉崎村老人保健特別会計補正予算(第一号)
◇既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ70万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ百35万3千円とするものです。
【議案第43号】平成22年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第一号)
◇歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ6千五百2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億8千3百65万5千円とするものです。
【議案第44号】平成22年度泉崎村水道事業会計補正予算(第一号)
◇資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額7千2百82万6千円を8千17万

5千円に、過年度分損益勘定留保資金処分額千5百38万6千円を2千2百73万5千円に改め、資本的支出の予定額に7百34万9千円を追加し、8千9百93万円とするものです。
【議案第45号】泉崎村副村長の選任につき同意を求めることについて
◇泉崎村副村長に次の者を選任することについて、地方自治法第162条の規定により同意を求めるものです。
住所 泉崎村字関和久字
瀬知房6番1
氏名 岡部文雄

【発議第4号】
◇農業農村整備事業の予算確保に関する意見書の提出について
提出者：産業建設
常任委員長

請願書
◇農業農村整備事業の予算確保に関する請願書(採択)
提出者：矢吹原土地改良区理事長
◇農業農村整備事業の予算確保に関する請願書(採択)
提出者：阿武隈川上流土地改良区理事長
陳情書
◇道路整備に関する陳情書(採択)
提出者：踏瀬長峰自治組合長
合長
長峰一自治組合長
長峰二自治組合長

常任委員会報告
◎産業建設
常任委員会
(小林勝衛委員長)
産業建設常任委員会は、6月議会定例会で附託された請願書2件「農業農村整備事業の予算確保に関する請願書」及び陳情書1件「道路整備に関する陳情書」について、審議のため、6月11日金曜日に常任委員会を開催いたしました。
請願につきましては、請願趣旨のとおり農産物の安定、効率的供給や農村地域の快適な環境を確保するなど今後必要不可欠であるため採択と決定しました。
また、陳情につきましては、陳情趣旨のとおり村道舗装面の一部に土砂が堆積し道路交通上危険な状態になっていることから周辺道路の整備についての陳情を採択いたしました。

一般質問

飛知和良子 議員

- 一、保育園、幼稚園、児童館、児童館の休日受け入れについて
- 二、泉崎村の人口減少について
- 三、地域懇談会について



一、保育園、幼稚園、児童館の休日受け入れについて
飛知和 自営業、サービスマンなど業種によっては、日曜祭日に出勤しなければならぬ。又、雇用する側も同じであります。泉崎村も少子化が進む中、是非に考えて欲しい。
村長 現在は第1、第3、第5土曜日を受け入れている。子供の為には、両親どちらかが日曜日に出勤して、子育てをし過ごすことが必要ではないのか。まだ中身を把握していないが、どうしても仕事に支障をきたすという状況であれば、子育て支援の点からも真剣に考えて行きたい。

二、泉崎村の人口減少について
飛知和 福島県の調査によると泉崎村も平成22年4月1日で人口は6千5百90人とピーク時より、5百人の

減少となっているので村としては思い切った手だてはないのか。
村長 人口減少は、深刻に受け止め、行政、議会、住民全員で受け止め、対処して行かなければならない。この意味合いから村営住宅サンコーポラスの更なる減額、又小学生医療無料化、更に来年度は中学生の医療無料化を実施したい。これに加えて魅力ある村づくり、若い人が住みたくなるような地域づくりをしたい。
その一環として、図書館を資料館を利用して今年度中には設置したい。
住民生活課長 平成22年4月から小学校卒業まで、医療無料化、保育所の入所においては入所待機者なしの対応、保育料についても幼稚園以下の第2子及び多子世帯保育料の軽減。第3子以降の出産記念品として第3子10万、第4子30万、第5子50万の商品券を予算化しています。

三、地域懇談会について
飛知和 各地区10回にわた

り行い、村長、教育長、各担当課長と議員の方々と出席のもと、地域の出席者の地区は人数の差がありましたが。私は関和久地区の自治組合長、地元住民の方々の要望の件の対処はどうしていただけるのか。又継続については、年に2回ほど行ったら良いのではないのでしょうか。
村長 各課長、担当職員は書類の整備というのは大変な作業であります。村民の方々には現在の借入金の問題とか、現在行っている事業という理解していただきたい。今後の継続については、今までの形で少しづつ地域に浸透させて、中身について趣旨を理解していただきたい。内容については、ハード面、ソフト面から優先順位を考え、予算の面も把握して十分勘案しながら反映させて行きたい。
住民生活課長 関和久宿集会場の通り路の防犯灯の件は設置する方向で進めております。

総務課長 木野内周辺の上水道については、将来予

算化をし計画して行きたい。マンホールの件はエース合材を埋めて建設課で行っています。
車食堂の砂利道の改善は敷き砂利をしました。
消防施設の件は、消火栓の設置を、今後予算つき次第、早急に考えて行きたい。
学校教育課長 幼稚園バス停については、園児達が変わるので、固定化できず、毎年停留所は移動しております。
飛知和 上下水道の件、消火栓の件は一日も早い設置を検討していただきたい。
村長 木野内の水道の他、日向山地区、滝原地区とか未整備地区がいくつかありますので、交付金が入ったときにはやります。消火栓についても、防火上、安全安心という意味では、すぐにでもやらなければならぬと思いますので、予算つき次第やります。



一般質問

鈴木盛利 議員

- * 地域懇談会について



* 地域懇談会について
鈴木 4月16日の太田川地区を皮切りに10地域、夜遅くまで白熱した会場もあつたように思います。そこで総出席者数で145名と言う先程の説明がありました。この数、『これでどうなんだろうな』と言う、私なりの思いがあります。

各地区の開催日に雨が降ったりとか悪天候の日も多かったように思います。
確かに個人、一人一人の毎日の生活があるので大変だと思ふんですけども、役場から最初に届いた回覧板を各家庭に配布する役の自治組合長さんが何名程出席していたのかと言うような疑問も実は持っているところでもあります。

総括と言う事で、村長と事務方トップの総務課長の考えをお聞かせ下さい。

地域から出された要望などの今後の対応については、消防関係ですが私のほうは、瀬知房地区、屠胴塚地区、第六分団管轄の中で、家の建て込んでるところ

に消火栓などが設置されていない部分があるということ、地図上に落とし込んだものを村長と住民課長にはお渡ししたもので説明します。

(第六分団管轄地区の防火水槽と消火栓の位置を標示した航空写真)

昔のバス通り、関和久四辻から岩崎通信機に向かって川原田に抜ける道路境(瀬知房入口)から瀬知房の田崎自動車工業(ここに地下型防火水槽あり)までの間に防火施設がまったくありません。この地区は家も建て込んでおりますし、事が起きてからでは遅いので消火栓を設置してほしい、個人の財産、生命を守ると言う観点からもなるべく早く予算つけをしてほしい、用地は地区の人達が喜んで協力しても良いと言う言葉ももらっています。

村長 一地区20人越えという私の思い、初回にしては成功かなと思う気持ちと周知の方法にも少し工夫と知恵を絞らなければならぬという思い、それと自治

組合長さんの大半は参加していただいていると思っております。

今後とも意義のある懇談会にしていきたいと思っております。

消防関係ですけれども、この地区に消火栓、消火設備がないと言うのが不思議だと言う思いです。議員の言うように財産、生命を守ると言う意味合いでは、道路整備とか言うよりも優先順位は非常に高い位置づけでなくてはならないと思ひ、この地区は真剣に対応したいと思ひます。

総務課長 今回の地域懇談会の周知方法はお知らせの各戸配布と防災行政無線での連絡をしております。

平成12年に自主的財政再建に係る集落説明会を12ヶ所で行い出席者が2百57名、翌年の平成13年は10ヶ所で行い出席者が60名でありましたので、今回の出席者百45名は決して少ないものではないとは思っておりますが、今後は積極的に自治組合長、村民の多くの方が参加できるように努力してい

きたいと思ひます。
鈴木 飛知和議員への答弁と只今の答弁で大体は了解いたしました。

村民の方々も最初と言う事で興味はあるんだけど、それと何かの会合とか重なったとかで出席できなかったと言う声も聞いております。この懇談会は村長の選挙公約の項目でもあるので、今後とも周知方法などを検討して実施すべきと思ひます。

それと期日ではありますが出席している皆さん役場では重要な方々ばかりです。連日連夜通しでやるのは大変だと思ひ、白熱した会場などでは、家に帰って寝るのが次の日になっていないという日もあったでしょう。

そういうことで次回からは間を空ける事を考えて企画しまして、答弁は結構です。これで私の質問を終わります。
ありがとうございます。

一般質問

萩原成嘉 議員

- 一、村民サービスについて
- 二、職員の採用について



一、村民サービスについて
萩原 時間外及び休日における窓口業務の昨年度の利用状況と、その成果。併せて、今後、時間延長等拡大する意向があるのか。

村長 現在の利用状況から考えると決して多いとは言えないが、年中無休、いつでも開いているという事が村民に浸透すれば、利用者数は多くなると考えている。年中無休を前提に全職員で対処していく方向で検討している。

住民生活課長 村民の利便性とサービス向上に繋がっている。

税務課長 収納率、村民サービスの向上、税務相談など納税環境の改善に効果があると考える。

萩原 ふれあい号の昨年度の利用状況と、その成果を伺う。今後、費用対効果などの点から見直しを行う考えは有るのか。

村長 利用者ゼロの状態が70%という便もあり改善しなければならぬ。どのよう改善していくか考える必要がある、ルート等検討して行くべきであった。

	住民生活課	税務課
時間外	106	142
休日	140	127
計	246	269
月平均	20.5	22.4



利用者数	比率	累計比率
0人	44.5%	44.5%
1人	18.9%	63.4%
2人	13.7%	77.1%
3人	9.7%	86.8%
4人以上	13.2%	100.0%

二、職員の採用について
萩原 人件費の削減を原資とし、村民サービスの向上と財政の健全化を早期に達成するために、職員の採用は当面しないとの考えに変わりは無いか。

村長 財政の健全化が出来るまで採用をしないということではなく、少数精鋭の体制が出来れば採用は考えていく。財政の健全化を第一と考え、それを基本として進めていく。



萩原 複数年の継続的な雇用契約を結んでいる嘱託等は臨時職員に、昇給、賞与の支給等は正職員となれる可能性を示す環境(条例等)を整備する考えはないか。

村長 職員不補充の中で、昇給や賞与面での待遇改善は考えていかなければならないと感じている。急に全てとは行かないが、22年度中に検討に着手し、23年度以降に少しずつに反映できるように進めていく考えである。

一般質問

岡部英夫 議員

- 一、老人福祉について
- 二、村長交際費について



一、老人福祉問題について

岡部 現在泉崎村にはひとり暮らしの方は何名いるのか、その中で70歳を超える方は何名いるのか、社会福祉協議会の事業の一つに泉寿会と言うのがありますが、その他にもひとり暮らし対策をとっていると思います。担当課長お伺いします。

保健福祉課長 高齢者のひとり暮らしは、現在75名の方がいます。70歳以上の方につきましては70名の方がいます。

ひとり暮らしの支援としまして、軽度生活支援事業、すつきり教室、出前元気はつらつ教室、食の自立支援事業、緊急連絡システム、民生指導員による在宅訪問での安否確認、高齢者生きがい生活活動支援通所事業、優しい住まいづくりの助成、社会福祉協議会の泉寿会、安否確認事業として、週一回のヤクルト配布、この様な事業を実施しております。

岡部 ひとり暮らしの70歳以上の方が、泉寿会発足当時より、大変多くなっていることと思います。この方

達に対するいろんな支援や助成、民政指導員の方達の協力で、大変安心できることと思えますが、天王台に住む方が今は二人暮らしだが、ひとりで暮らすようになったときに、心配になるのが、突然起きる急な病や不慮の事故、一番先に頼りになるのが近所に住む方々、毎日お互いに健康を確認する方法を考えていきたいと話していました。これは天王台だけではなく全村に使えることです。この様に考える人もいます。機会があれば相談を受け、プロとしてのアドバイスをして、安心して住める村づくりを考え、ひとりでも多く泉崎村に、天王台に移り住んでもらえるようにして下さい。地域から自分たちで何かをしようという事は大切なことです。

二、村長交際費について
岡部 村長の交際費が22年度の予算では百60万円が計上されていると思えます。交際費はどうあるべきかと考えているのか、百60万円

の予算は多いと思うか、少ないと思うか、お尋ねします。

村長 今年度百60万円計上しましたのは、今までの経緯からして、最大でその程度で抑えたい思いから、そこに設定致しました。内容的には、慶弔費、各種団体のお祝い金、懇親会費が慣例になっていきますので、その辺を中心に出してまいります。それ以外は経費節減の意識でやっております。

岡部 今までの経過を考えた百60万円でありこれは最大限ではなく、経費節減の意識でやっていくこれは解りました。交際費の使い方には規定が無くとかよく言うことはできませんが、村長が議員時代に質問して、財政再建を考えるなら結婚式は公費ではなく自己負担で、葬式の香典代は矢吹町並みに3千円にできないかといったことです。村長が交際費を使う立場になった今、議会でも提言した交際費の削減、これは自らできることなので実行すると思っておりますが、それを行っ

ていないのはなぜなのか、再度お尋ねします。

村長 たしか9月に前村長、小林村長に言った記憶はあります。担当の総務課と話した結果、村長名でくる結婚式の招待については私としては、折半という方向で進めております。香典については、皆さんの意見を聞いて、住民の方々の功績も有るので今まで通り5千円で決めております。

岡部 私の考えは、村長名の結婚式祝い金も公費でもいいのではないか、葬式の香典も故人が残した村に対する功績を考えれば5千円より多くてもいいと考えております。ただいろんな削減を職員や他の人に進めるならば、まず自らできる事を実行するのが本来ではないかと思えます。これは、村長の考えに任せるより方法がないのですが、自分でできることは最初からやってみようというお願いして終わります。



一般質問

廣瀬英一 議員

* 4月に開催された地域懇談会の成果について



～ 議会活動インフォメーション ～

◎第15回議長杯グランド・ゴルフ大会
平成22年5月17日(月)：さつき公園陸上競技場



◎第29回議長杯ゲートボール大会
平成22年6月13日(日)：屋内ゲートボール場



大会成績

◎議長杯グランド・ゴルフ大会

◆個人の部 優勝：小林 規浩さん 準優勝：荻原不二郎さん 第3位：松田カツ子さん
◆団体の部 優勝：峠チーム 準優勝：天王台チーム 第3位：八雲チーム

◎議長杯ゲートボール大会

優勝：宿館チーム 準優勝：原 チーム

◎泉崎村議会議員研修会 平成22年6月28日～29日



研修会は一昨年「結協定」を結んだ南会津町を表敬訪問いたしました。町役場会議室において、渡部康吉南会津町議会議長から歓迎のごあいさつをいただきました。渡部議会事務局長から南会津町の現状や合併の経緯、議会構成や議員活動等に説明をいただき、意見交換を行いました。最後に中野目正治泉崎村議会議長から御礼を申し上げます。

その後、中心地域である田島地区の施設建設と隣接している館岩地区の歴史的文化財の保存など合併後のまちづくりの動きを見て参りました。

南会津町の広大な地域の中で、地域差のある生活環境や産業振興など、合併後の地域づくりを行政、議会はどのように進めてゆくの。この課題は、財政再建を抱える泉崎村にとっても同様の課題であり、村の今後の振興を考える機会となりました。



「議会中継（録画）及び会議録検索システムが導入されました。」

平成22年6月議会定例会から議会中継(録画)が、村のホームページから見るできるようになりました。ぜひ、ご覧ください。会議録検索システムにつきましては、システムの調整中で、まもなく配信される予定です。

アクセスは、泉崎村のホームページ(トップページのバナー)から「泉崎村議会中継」をクリックし、「議会中継に進む」を選択し、会期日程上にあるアイコンによりご覧ください。なお、会議の公式な記録は、会議録(文字)をご覧ください。

ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

* 4月に開催された地域懇談会の成果について

廣瀬 各地域より出された意見、要望等をどの様に取らねばならないか、取りまとの様に今後どの様に取らねばならないか、80数件出ている意見、要望等についてその場で答弁させていただいておりますが、いつごろ取りまとの場に行われてくるのか、また中身について二つほど質問いたします。

一つは、第二小学校のプールの更衣室が古いと、そうしたところ、第一小学校の更衣室も古いと、間もなくプール等を使用する時期になっております。大至急改善が必要なのかご答弁願います。

二つめは、各畜産農家から出てくる臭気の問題が三地域から出ました。地産地消、有機農業の育成ということを考えますと、畜産農家があることは財産だと思っております。ごみはごみとして扱うのか、資源として扱うのかでまるっきり違います。そういう意味で、地産地消、農畜産の振興を考え

た場合に、一方的に臭気の問題があるから改善しろ、かといって一方的に住民に我慢しろと、そういう判断はいかかなものかと思っております。実態調査をして現況の把握をする、環境改善と、お互い知恵を出し合っで改善していくと懇談会の中で答弁されていますが、今後の取り組みについてお聞きしたい。

総務課長 地域懇談会の取りまとの状況は、会議録を作成しまして、その時点で回答したものの意外に残っていた要望等について、29人、51件ございます。各課に要望事項に対して検討をお願いし、6月10日までに各課から上がっております。各課からの検討結果を踏まえ、さらに村長等と協議し、各区長様方には報告する義務があると思っております。学校教育課長 プールには水が入りました。実際に暗いといわれた更衣室とトイレを見に行ってみると、先生方と一緒に中を見ました。大人の感覚では暗いとは思っていませんでしたが、子供たちが使っていて暗いとい

う声があれば蛍光灯を変えられるようにいたします。

産業振興課長 内容を要約いたしますと、一つは悪臭対策を何もやっていない、何かやれという指摘と、臭気指数、数字で把握しろと、それから村長の方から話で、将来的には環境対策として予算の許す範囲内で支援していきたいと、このような内容であったと思います。現況調査ですが、村内の養豚農家6戸について産業課と住民生活課で悪臭対策をどの様にやっているか調査いたしました。各農家ともに悪臭対策に年間百万円から2百万円程度使った飼料に生菌剤の添加と糞尿に散布対策はしている状況である。村の対策としては、一つの候補となる薬剤を選定した段階でその効果が出るまでに3カ月ぐらいかかります。これらを実証した上で将来的には予算化をし、村長の決意を得て採用していきたい。臭気指数については振興局と公害センターと協議をしまして、村が実施すると判断すればいつでも支援すると返答を

得ていますので、実施方法について内部で決定し公表していきます。

村長 事務方でまとめていますが、区長さん、質問者、参加者はもちろん希望者も含めてまして配布させていただきます。意見の取り入れについては、とにかくやれるところからやる、優先順位、地域のバランスなどを勘案して一日も早く解決していきます。

臭気の問題、やはり日常生活で支障を来している、我慢を超えているというような意見もあります。実態調査をやって、業者に協力してもらいながら実験し、一つで効果がなければ次のことをどんどん進めて早くに解消していきたいと思っております。

廣瀬 懇談会の内容は、なるべく広く村民に広報していただきたい。臭気の問題、早々取り組んでいるということ、村長から改善するようにしていくと答弁いただきましたので今後見守っていきます。



次期定例会のお知らせ！

9月9日からの予定です。

一般質問は9月14日(火)予定
—— 傍聴にお越し下さい。 ——

【4月】

- 3日 泉崎村保育所入所式
- 〃 泉崎児童館入館式
- 4日 第1回村内統一クリーンアップ作戦
- 6日 交通安全「テント村」
- 〃 泉崎中学校入学式
- 〃 泉崎第一小・第二小学校入学式
- 8日 西白河地方町村議会議長会定例会
- 12日 泉崎幼稚園入園式
- 13日 泉崎村国保保健協力員総会
- 15日 泉崎村交通安全協会総会
- 18日 第8回いずみぎ桜ウォーク
- 〃 百歳高齢者知事賀寿贈呈式
- 20日 泉崎村農業委員会定例会
- 22日 泉崎村赤十字奉仕団総会
- 〃 議会議員全員協議会
- 〃 議会だより編集委員会
- 23日 例月出納監査
- 25日 福島県消防協会白河支部春季連合検閲
- 26日 議会だより編集会議
- 28日 泉崎村老人クラブ連合会総会
- 〃 泉崎村ボランティア連絡協議会総会
- 〃 地方議会議員年金制度説明会
- 10日 平成21年度泉崎村交通安全母の会総会
- 13日 玉乃島関後援会総会

【5月】

【6月】

- 15日 泉崎第一小・第二小学校運動会
- 17日 第15回議長杯グランドゴルフ大会
- 18日 全国町村議会議長・副議長研修会
- 19日 全国町村議会議長・副議長研修会
- 20日 泉崎村農業委員会定例会
- 21日 泉崎村商工会第49回通常総会
- 〃 平成21年度泉崎村婦人団体連絡協議会総会
- 22日 愛郷の輝き交流事業・田植え体験
- 25日 例月出納監査
- 〃 泉崎村社会福祉協議会理事会
- 〃 福島県町村議会議長会定期総会
- 29日 第14回小・中学生
レンテーションコンテスト
- 1日 泉崎村病害虫防除推進協議会総会
- 6日 第2回村内統一クリーンアップ作戦
- 8日 地方植樹祭
- 9日 泉崎村防犯協会・防犯指導隊
駅構内美化作戦
- 10日 議会運営委員会
- 11日 第2回(6月)村議会議定例会

梅雨明け宣言、日本国中猛暑の日々。夏休み中は、水の事故には十分に気をつけてください。

3月定例会後、地域懇談会が村内10地域で開催されました。村の情勢を知るためには大変勉強になります。今後も継続して実施予定ですので、一人でも多くの参加をお願いいたします。

又、今年12月までに資料館に図書館を整備することになりました。老若男女の方々、子どもの読書習慣を身につけるなど、どんどん利用してください。

- 編集・発行責任者
- 議長 中野目正治
- 編集委員会
- 委員長 田崎 一年
 - 副委員長 本柳 正孝
 - 委員 岡部 英夫
 - 〃 星 一
 - 〃 飛知和良子
 - 〃 鈴木 盛利